

福岡市立病院機構における  
重要課題の進捗状況

- 1 新しいこども病院について
- 2 「ふくおかハウス」について
- 3 福岡市民病院の別館（救急診療棟）について

# 1 新しいこども病院について

## (1) 新病院の概要

- 場 所 福岡市東区香椎照葉5丁目1-1 (アイランドシティ)
- 敷地面積 35,000 m<sup>2</sup> ※患児家族滞在施設「ふくおかハウス」敷地 2,000 m<sup>2</sup>を含む
- 建築面積 8,665.11 m<sup>2</sup> ○延床面積 28,411.33 m<sup>2</sup>
- 病院棟 鉄筋コンクリート造6階建て(免震構造)
- 病床数 239床(平成27年9月1日現在)
- 開院日 平成26年11月1日



## (2) 移転当日の患児搬送概要

患児搬送については、移転日午前中に集中して行い、無事に完了した。

- 日 時 平成26年11月1日
  - ・患児搬送開始：7時45分
  - ・終了：11時53分
- 移転場所 [移転元]中央区唐人町2-5-1  
[移転先]東区香椎照葉5-1-1
- 搬送患児数 全19名
- 使用車両 全12台
  - (搬送患児内訳) [・救急車1台(1名)・患者搬送車10台(11名)  
・バス1台(7名)]

### 【患児搬送の様子】

#### □旧病院



#### □新病院



### (3) 診療科目

総合診療科，循環器科，腎疾患科，小児神経科，血液・免疫科，内分泌・代謝科，新生児科  
 こころの診療科，放射線科，小児感染症科，小児外科，心臓血管外科，脳神経外科，  
 整形・脊椎外科，形成外科，皮膚科，泌尿器科，眼科，耳鼻いんこう科，小児歯科，産科，  
 麻酔科，集中治療科，アレルギー・呼吸器科

#### 【平成 26 年度以降のセンター等設置状況】

平成 26 年 4 月 循環器センター，周産期センター 設置  
 平成 26 年 11 月 手術・集中治療センター 設置  
 平成 27 年 4 月 脳神経外科，皮膚科，小児歯科 新設  
 平成 27 年 7 月 川崎病センター 設置  
 平成 27 年 8 月 アレルギー・呼吸器科 新設  
 平成 27 年 10 月 てんかんセンター 設置

### (4) 開院後の稼働状況

11 月 1 日の新病院移転を安全かつ円滑に実施できるよう，診療調整を行った結果，旧病院における 10 月の病床利用率は 47.0%，新病院における 11 月の病床利用率は 30.5%と一時的に減少したものの，順調に回復している。

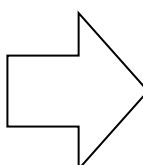
	26 10月	11月	12月	27.1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
病床利用率 %	47.0 (71.6)	30.5 (70.5)	50.8 (73.2)	53.9 (68.7)	60.1 (79.8)	69.0 (78.5)	69.1 (68.9)	65.8 (66.7)	71.8 (74.3)	83.9 (76.8)	81.4 (76.6)	78.3 (71.6)	78.4 (47.0)
手術件数 件	96 (201)	86 (178)	163 (175)	152 (151)	163 (141)	198 (191)	187 (165)	142 (147)	184 (160)	217 (175)	248 (216)	194 (156)	194 (96)
救急搬送件数 件	35 (45)	33 (45)	48 (51)	48 (43)	36 (41)	57 (48)	55 (58)	53 (66)	66 (54)	99 (51)	80 (56)	91 (47)	99 (35)

※ ( ) は前年同月の数値。

### (5) 病床数の旧病院との比較

#### 【旧病院】

病棟	病床数
小児病棟	111 床
産科病棟	4 床
集中治療病棟	27 床
ICU	8 床
NICU	9 床
GCU	10 床
感染症病棟	48 床
合計	190 床



#### 【新病院】 平成 27 年 9 月 1 日現在

病棟	病床数
小児病棟	146 床
集中治療センター	33 床
PICU	8 床
HCU	25 床
周産期センター	60 床
NICU	12 床
GCU	24 床
産科病棟※	24 床
合計	239 床

※産科病棟は，特例病床の産科病床（18 床）

+特区病床の産科病床（6 床）

## (6) 国家戦略特区を活用した増床

平成 27 年 9 月 1 日、国家戦略特区を活用して産科病床 6 床を増床し、こども病院全体の病床数は 239 床となった。

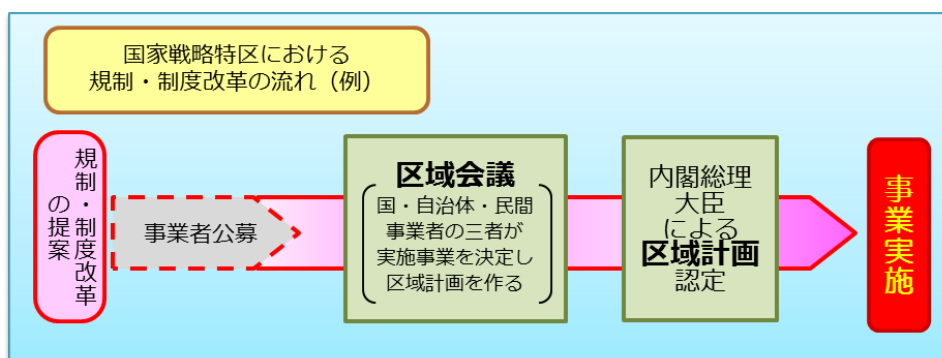
### ① 国家戦略特区の概要

#### <目的>

大胆な規制・制度改革を通して経済社会の構造改革を重点的に推進することにより、産業の国際競争力の強化及び国際的な経済活動の拠点の形成を図るもの。

#### <制度概要>

国が指定した区域で、規制改革を伴う事業に取り組むもの。



### ② こども病院における取組

#### <事業概要>

福岡市立こども病院において、双胎間輸血症候群（TTTS）における胎児鏡下胎盤吻合血管レーザー凝固術（FLP）による治療の実施及びその周産期管理を行うための病床として、6床の増床を行う。

#### <経緯>

平成 27 年

- 1 月 15 日 病院機構が、福岡市国家戦略特別区域会議（以下、「区域会議」という。）の構成員の公募に応募。
- 1 月 26 日 内閣府より、区域会議の構成員として選定。
- 3 月 25 日 「第3回区域会議」にて、本事業を区域計画に盛り込むことについて合意。
- 6 月 29 日 「国家戦略特別区域諮問会議」にて、区域計画（変更案）が諮られ、同日、内閣総理大臣が認定。
- 8 月 4 日 病院機構からの病院開設許可事項の変更許可申請を受けて、福岡県が許可。
- 8 月 21 日 病院機構からの使用許可申請を受けて、東保健所が許可。
- 9 月 1 日 6床増床完了（稼働）。

## 2 「ふくおかハウス」について

### (1) 「ふくおかハウス」の概要

- 場 所 福岡市東区香椎照葉5丁目1-2
- 規 模 鉄骨造・2階建, 16 部屋, 1,466.95 m<sup>2</sup>  
キッチン, リビング, プレイコーナー, 多目的室 (図書室) 他
- 名 称 「ドナルド・マクドナルド・ハウス ふくおか」 (「ふくおかハウス」)
- 竣 工 平成 27 年 3 月 25 日
- 利 用 開 始 平成 27 年 5 月 1 日



### (2) 「ふくおかハウス」建設募金額

- 募金額・・・2億 847 万 815 円
- 募集期間：平成 25 年 5 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

### (3) 「ふくおかハウス」利用状況

(※平成 27 年 5 月 1 日～11 月 30 日まで)

- 全 申 込 件 数 650 件
- 平均滞在日数 5.0 日
- 平均利用率 78.7%
- 延 利 用 人 数 3,790 人
- 満室日数(各月平均) 3.9 日

### 3 福岡市民病院の別館（救急診療棟）について

#### (1) 別館（救急診療棟）の概要

- 敷地面積 6,028.78 ㎡
- 建築面積 407.78 ㎡
- 延べ床面積 1,462.84 ㎡
- 鉄骨造・4階建
- 引き渡し 平成 26 年 8 月 11 日
- 供用開始 平成 26 年 9 月 1 日



(平成 26 年 11 月撮影)

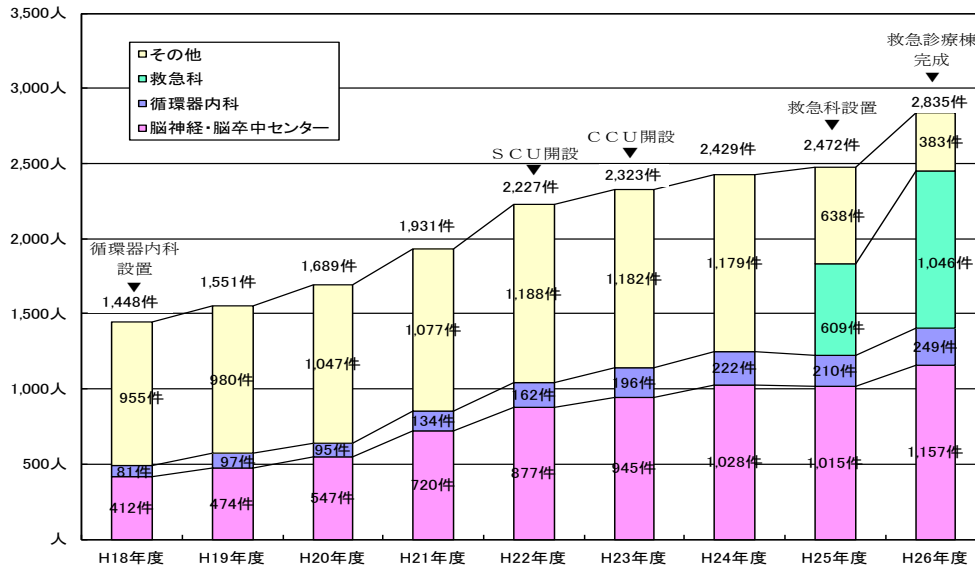
※平成 26 年 10 月 20 日に、福岡県より「第 2 種感染症指定医療機関」の指定、感染症病床供用開始

1 階	救急処置室, 感染症専用診察室, MR I
2 階	講堂 (非常時は仮設病床 50 床)
3 階	第 2 医局 更衣室等
4 階	感染症病棟 (4 床)

※ 第 2 種感染症指定医療機関の指定を受け、感染症発症時における公的病院としての役割を担うことが可能になり、感染症の流行や災害発生時においては、講堂を仮設病床として運用することができるなど、非常時における対応を強化することができた。

また、別館の整備とともに本館のリニューアルを実施し、リハビリ部門の拡充などによる患者サービスの向上や、医局その他諸室の再配置などにより職員の勤務環境の改善が図られた。

#### (2) 救急搬送件数推移 (年度別)



※救急診療棟の増築により、救急患者の受入体制の強化及び高度救急医療に必要な設備の再配置等が可能となり、救急搬送件数が増加した。

#### (3) 感染症病床について

平成 26 年 10 月 20 日に、福岡県より「第 2 種感染症指定医療機関」の指定を受け、別館 4 階に感染症病床 (4 床) を設置し感染症患者の受入れを可能としているが、現在まで、受入れ実績はない。

なお、平成 27 年 4 月より、感染症患者の受入れが無い場合は、救急患者の受入れ (1 泊入院等) を行い、病床の有効活用を行っている。